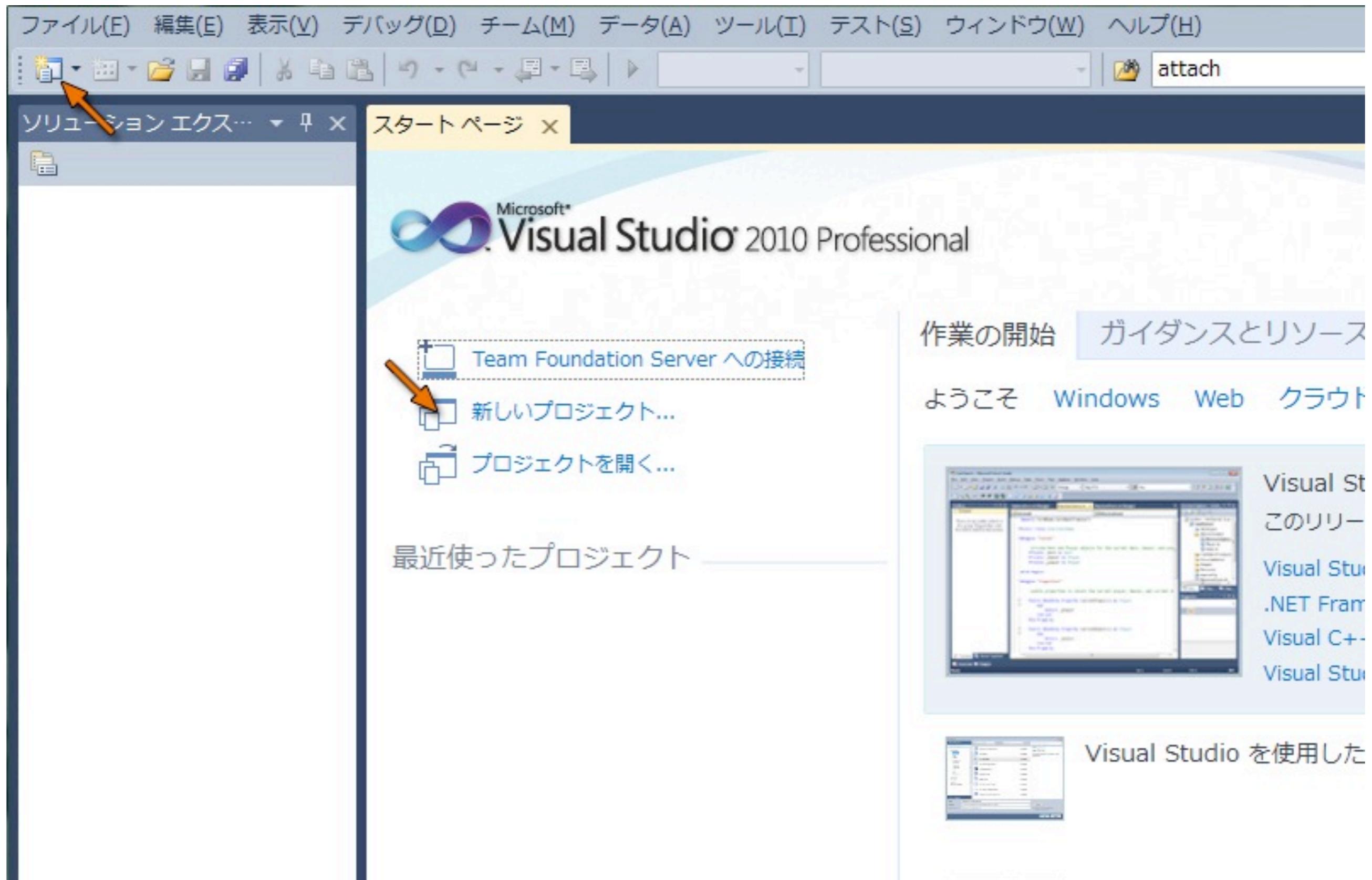


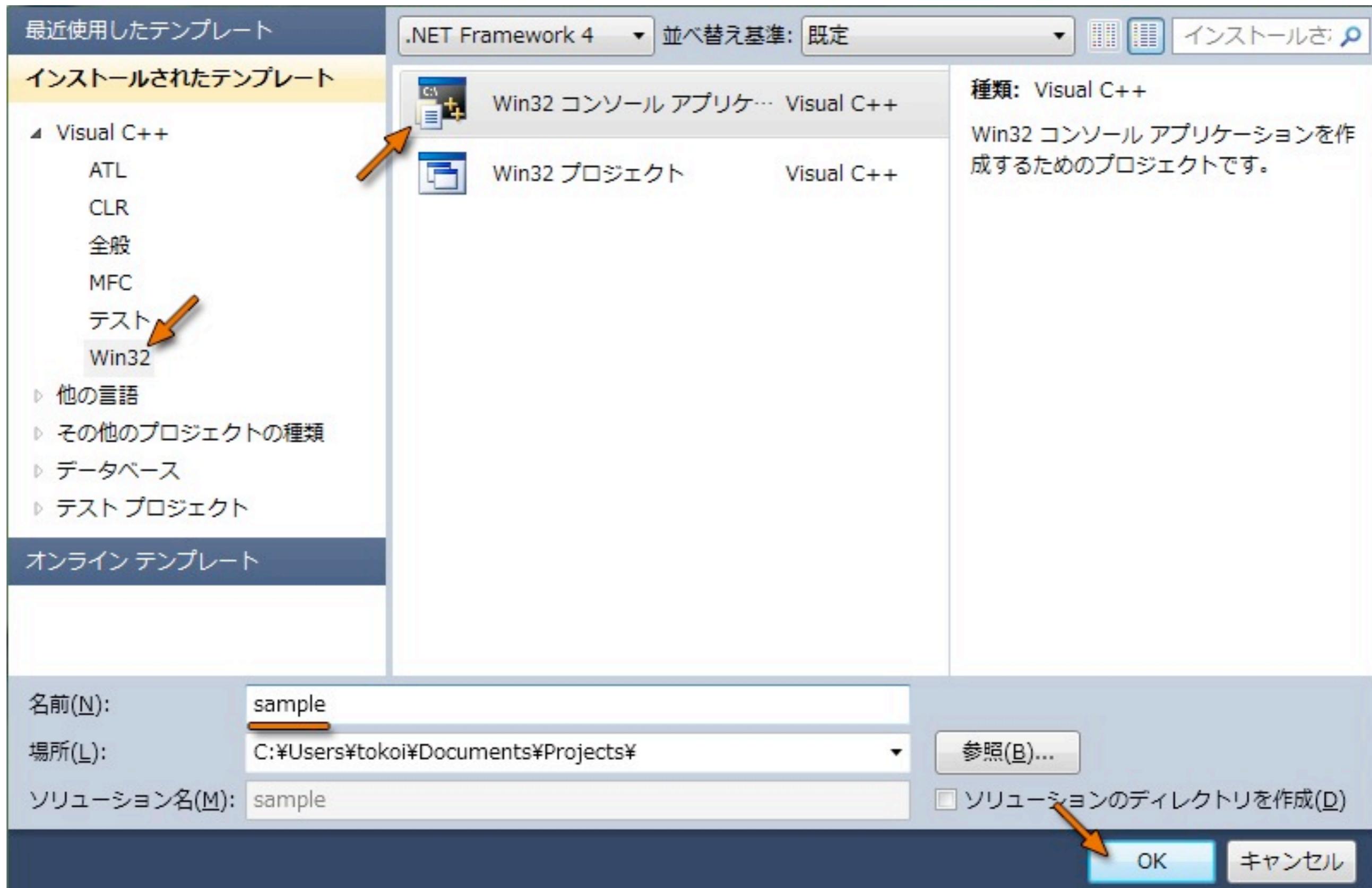
# Visual Studio 2010 プロジェクトで GLFW を使う

---

視覚メディア研究室



左上の「新規作成」ボタンまたは「新しいプロジェクト」をクリックしてプロジェクトを作成



「Win32」のテンプレートから「Win32 コンソールアプリケーション」を選び、「名前」にプロジェクト名を設定してから「OK」



## Win32 アプリケーション ウィザードへようこそ

### 概要

#### アプリケーションの設定

現在のプロジェクト設定:

- コンソール アプリケーション

現在の設定を有効にするには、**完了**をクリックしてください。

プロジェクトの作成後、プロジェクトの readme.txt ファイルでプロジェクトの機能と生成ファイルに関する情報を参照してください。

< 前へ

次へ >

完了

キャンセル

「Win32 アプリケーションウィザード」が現れたら「次へ」



## アプリケーションの設定

### 概要

#### アプリケーションの設定

#### アプリケーションの種類:

- Windows アプリケーション(W)
- コンソール アプリケーション(O)
- DLL(D)
- スタティック ライブラリ(S)

#### 追加のオプション:

- 空のプロジェクト(E)
- シンボルのエクスポート(X)
- プリコンパイル済みヘッダー(P)

#### 共通ヘッダー ファイルを追加:

- ATL(A)
- MFC(M)

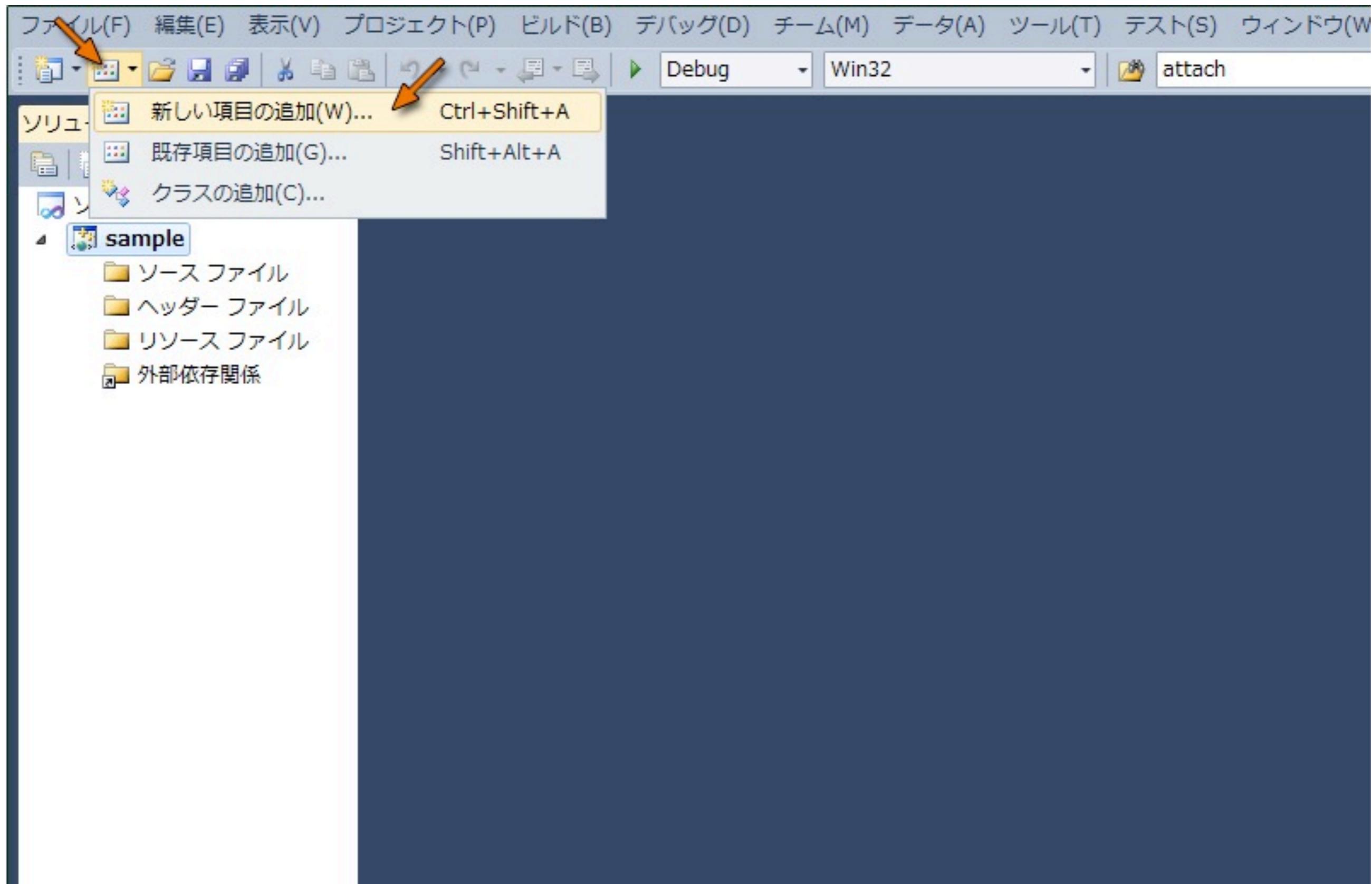
< 前へ

次へ >

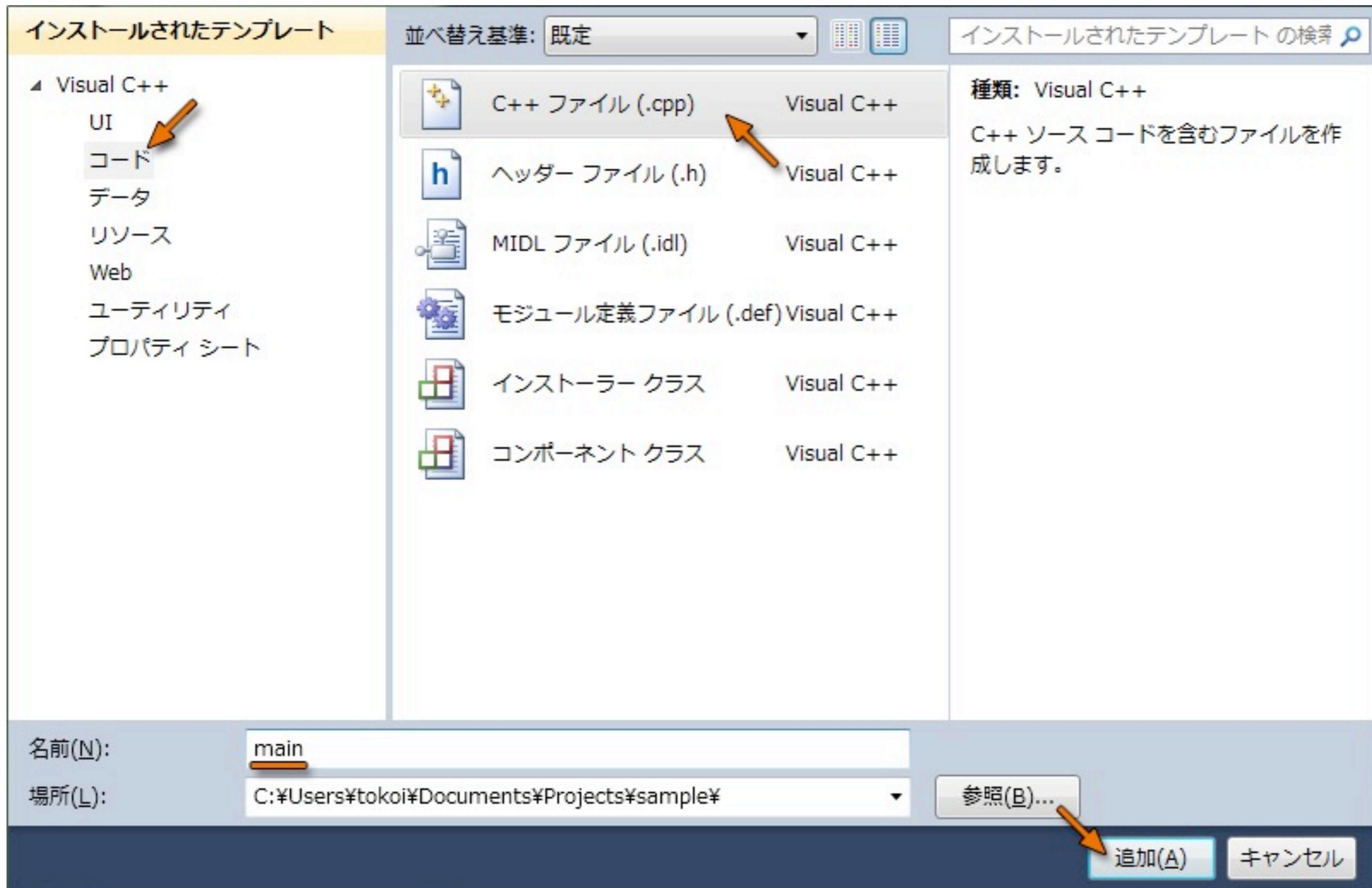
完了

キャンセル

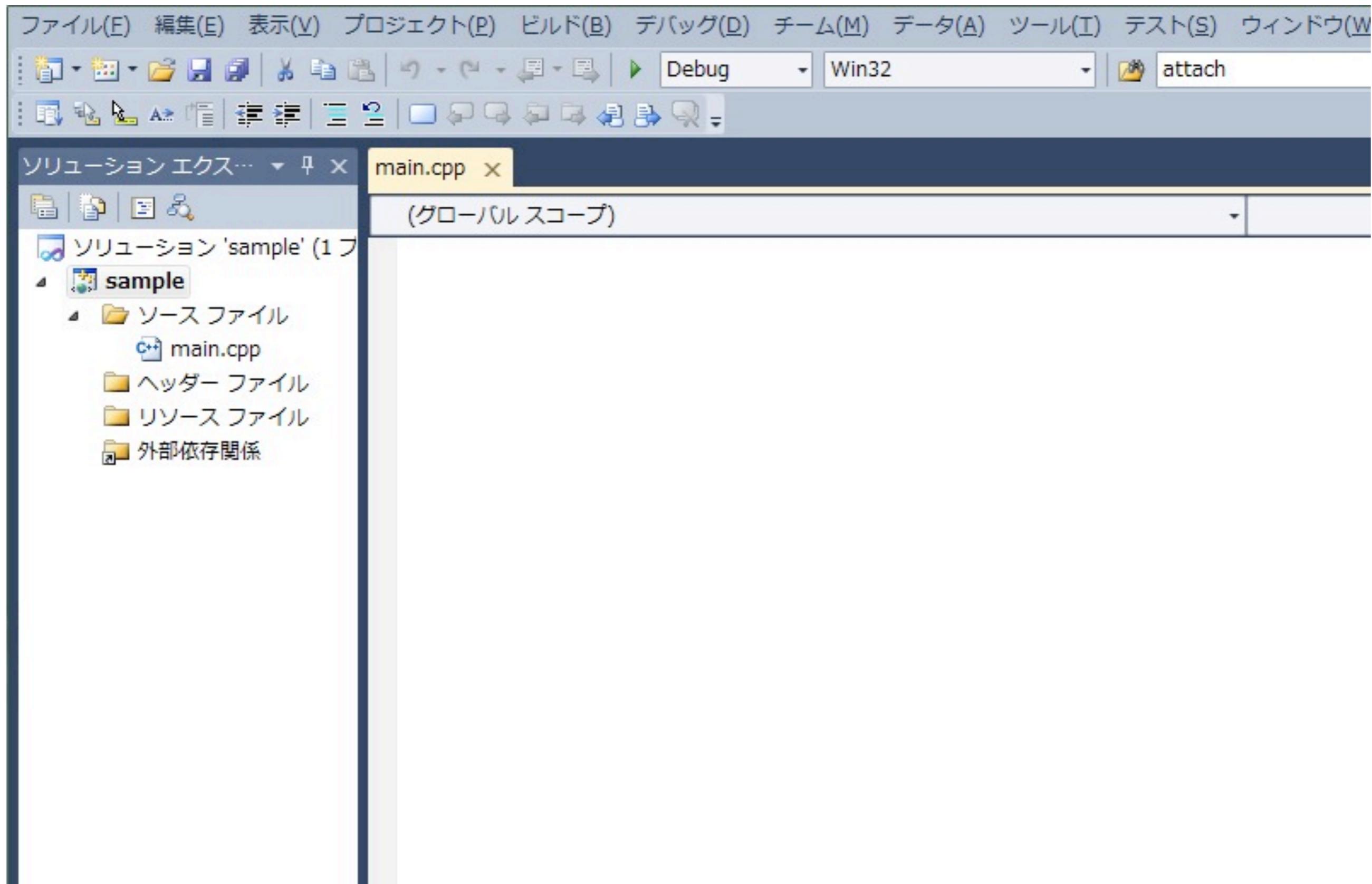
「アプリケーションの種類」に「コンソールアプリケーション」を選び  
「追加のオプション」は「空のプロジェクト」を選んで「完了」



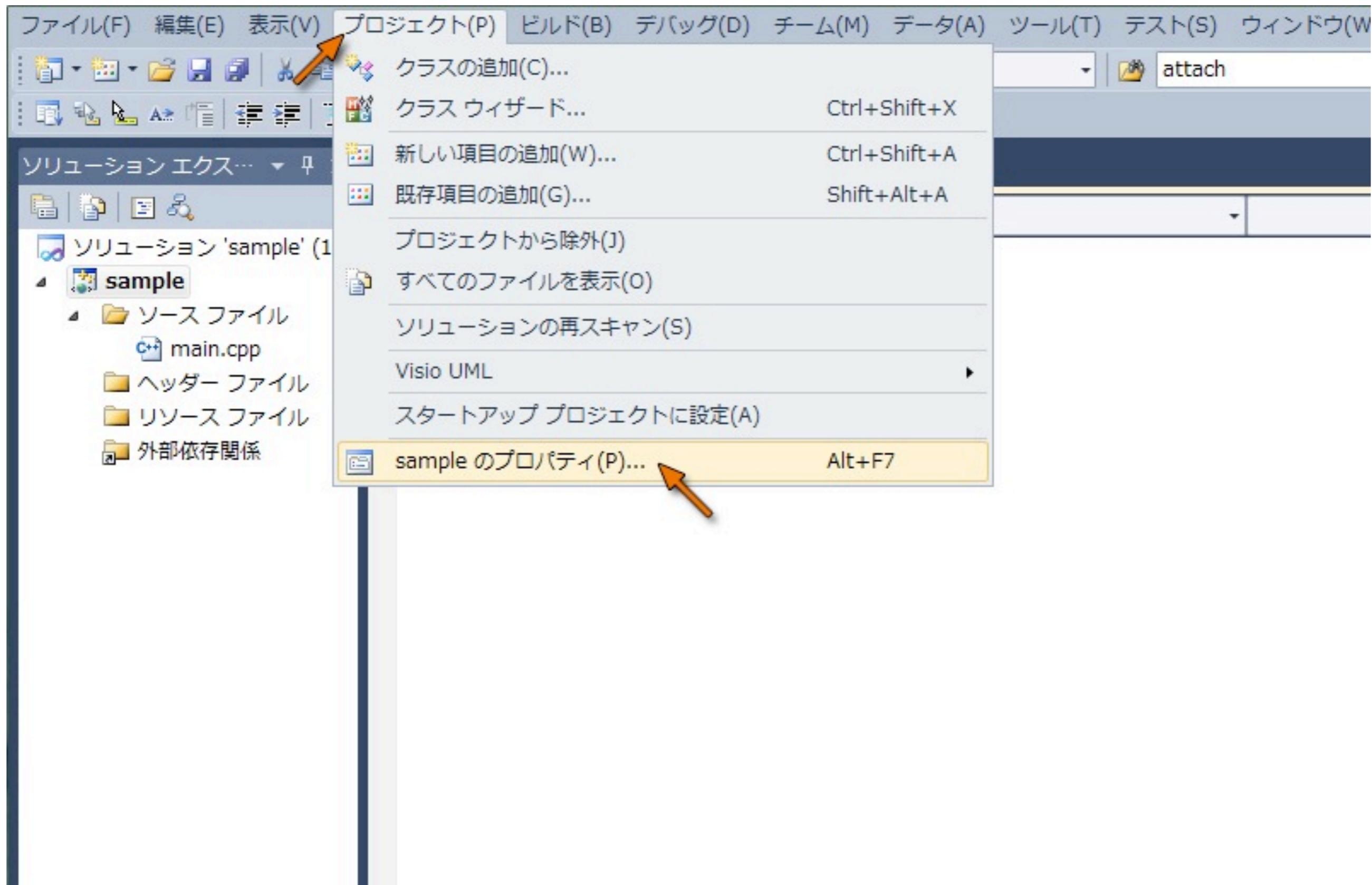
「追加」のボタンから「新しい項目の追加」を選択



「Visual C++」の「コード」を選んで「C++ ファイル (.cpp)」を選び、「名前」にファイル名を設定して「追加」



テキストエディタが現れるので、ここでソースプログラムを作成する



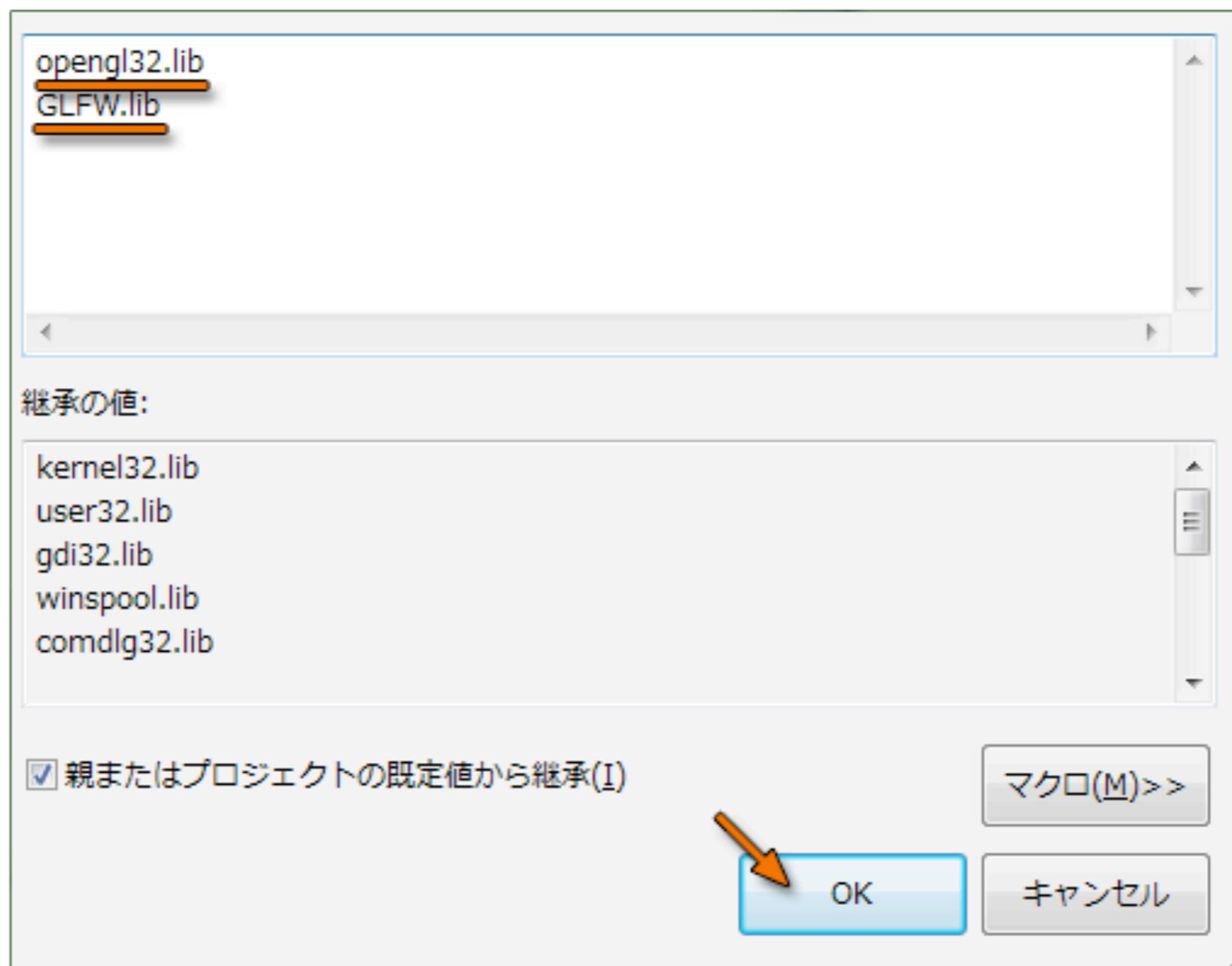
「プロジェクト」のメニューからプロジェクトの「プロパティ」を選択

構成(C): アクティブ(Debug) ▼ プラットフォーム(P): アクティブ(Win32) ▼ 構成マネージャー(O)...

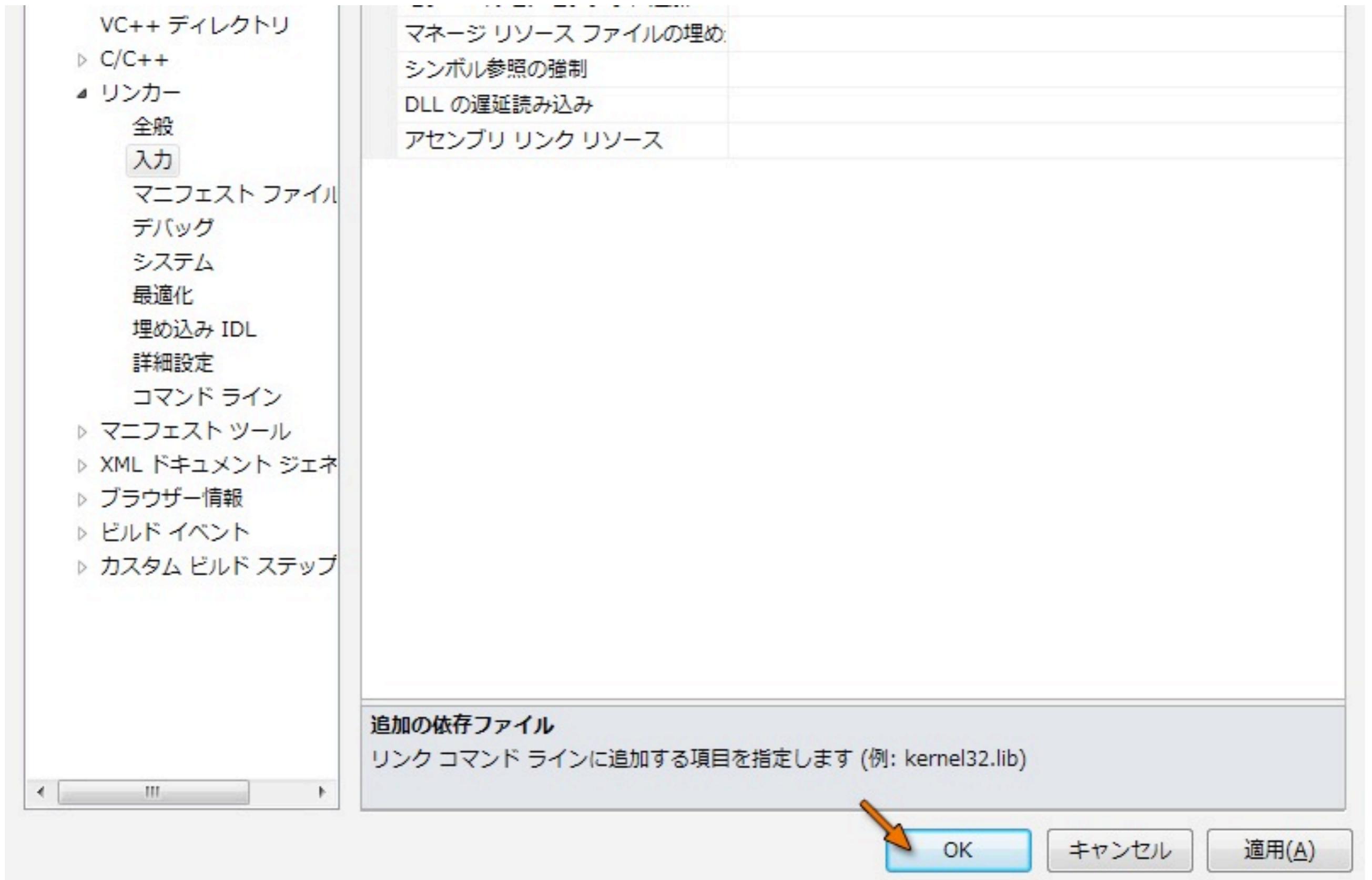
- ▲ 共通プロパティ
  - Framework と参照
- ▲ 構成プロパティ
  - 全般
  - デバッグ
  - VC++ ディレクトリ
  - ▷ C/C++
  - ▲ リンカー
    - 全般
    - 入力
    - マニフェスト ファイル
    - デバッグ
    - システム
    - 最適化
    - 埋め込み IDL
    - 詳細設定
    - コマンド ライン
  - ▷ マニフェスト ツール
  - ▷ XML ドキュメント ジェネ
  - ▷ ブラウザー情報
  - ▷ ビルド イベント
  - ▷ カスタム ビルド ステップ

追加の依存ファイル	uid.lib;odbc32.lib;odbc32.lib;%(AdditionalDependencies) ▼
すべての既定のライブラリの無視	<編集...>
特定の既定のライブラリの無視	
モジュール定義ファイル	
モジュールをアセンブリに追加	
マネージ リソース ファイルの埋め	
シンボル参照の強制	
DLL の遅延読み込み	
アセンブリ リンク リソース	

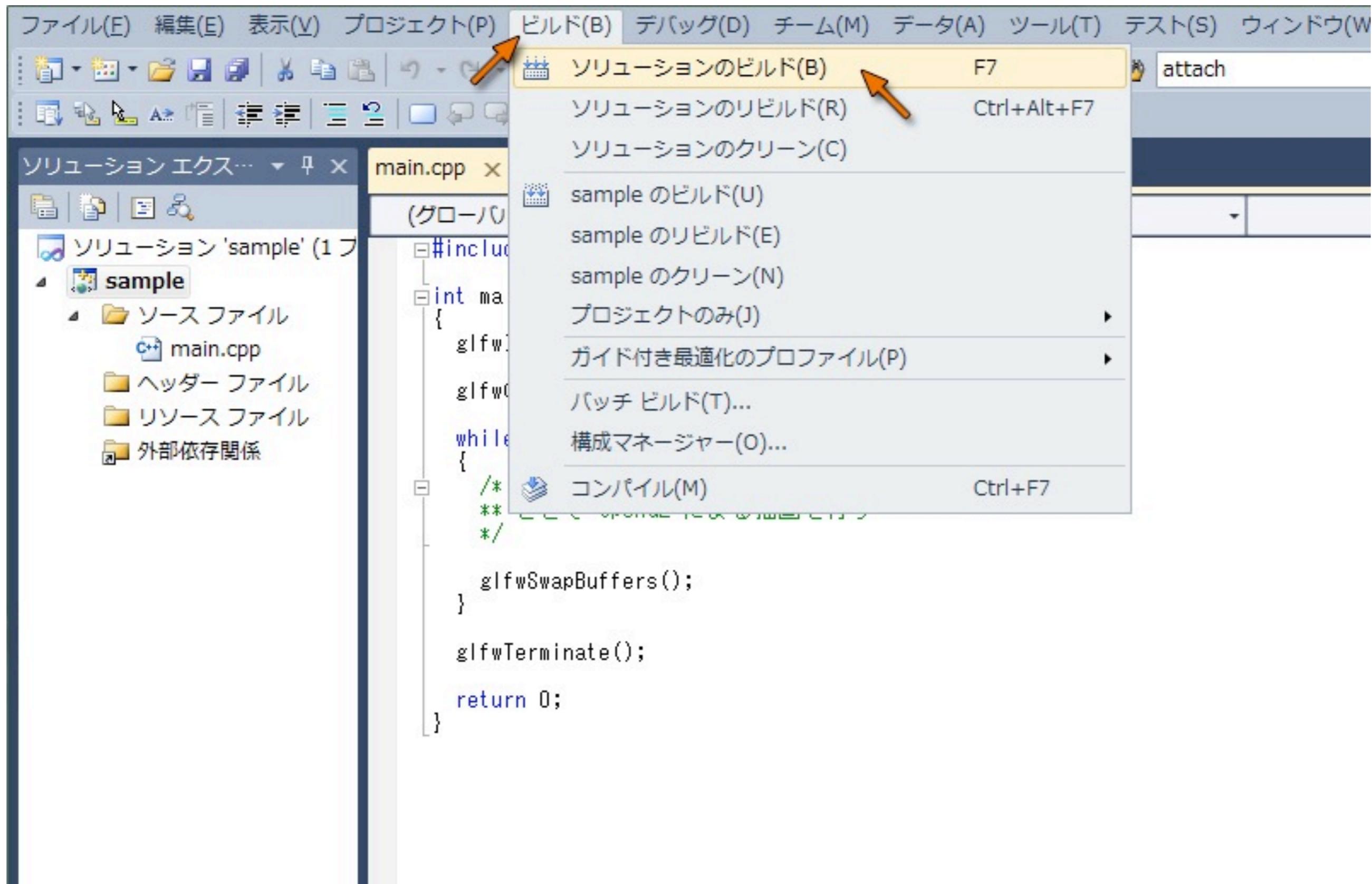
「構成プロパティ」「リンカー」「入力」の順に選んで「追加のファイル」を選択し、右端の「▼」をクリックして「編集」を選択



「opengl32.lib」と「GLFW.lib」を追加して「OK」



「プロパティ」のウィンドウも「OK」



「ビルド」メニューから「ソリューションのビルド」を選択

100 %

## 出力

出力元の表示(S):

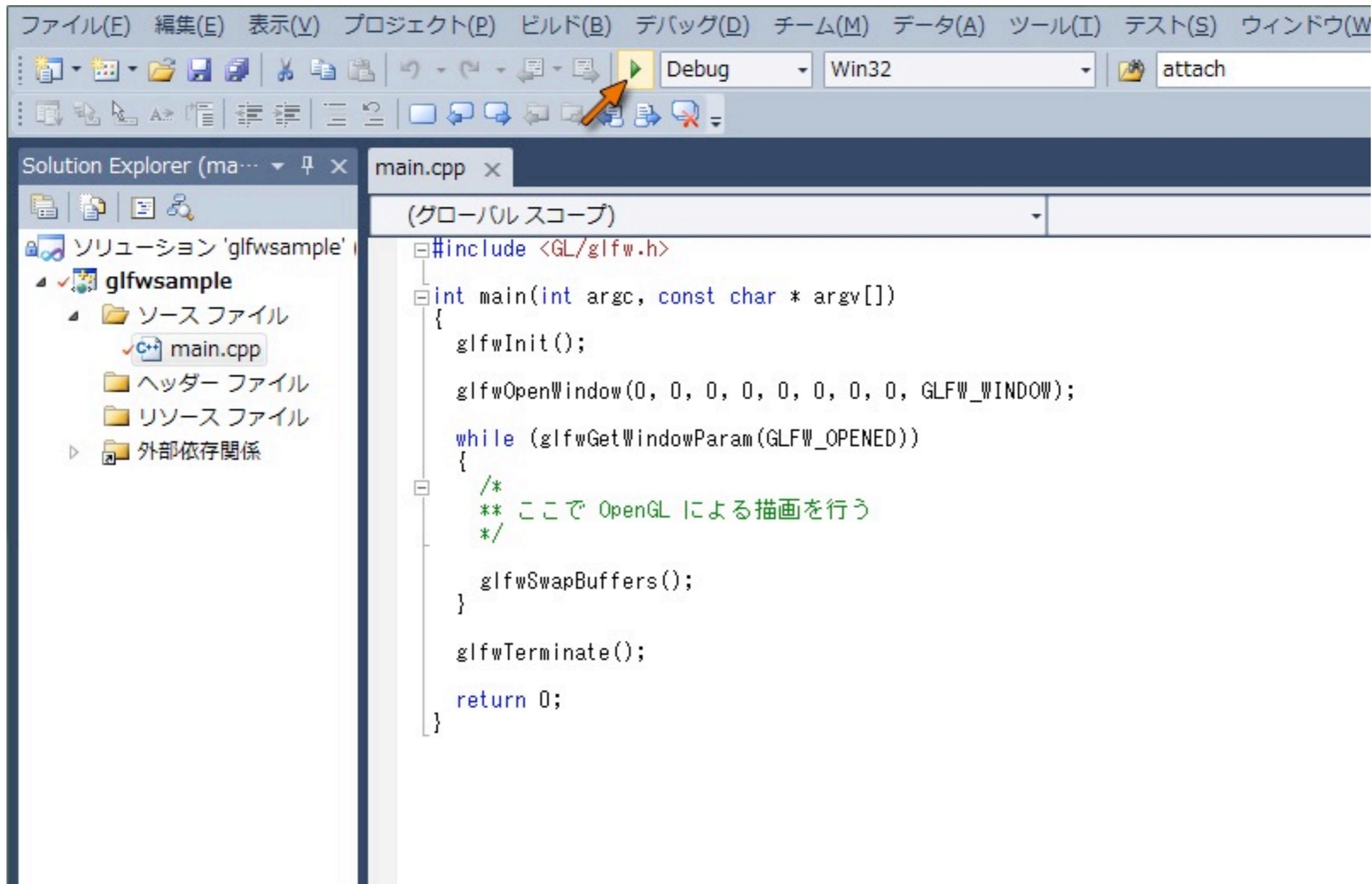
```
1>----- ビルド開始: プロジェクト: glfwsample, 構成: Debug Win32 -----  
1> main.cpp  
1>LINK : warning LNK4098: defaultlib 'MSVCRT' は他のライブラリの使用と競合しています。/NODEFAULTLIB:library を使用してください。  
1>LINK : warning LNK4098: defaultlib 'MSVCRT' は他のライブラリの使用と競合しています。/NODEFAULTLIB:library を使用してください。  
1> glfwsample.vcxproj -> C:%Users%tokoi%Documents%Projects%glfwsample%Debug%glfwsample.exe  
===== ビルド: 1 正常終了、0 失敗、0 更新不要、0 スキップ =====  
|
```

コード定義ウィンドウ 出力 検索結果 1

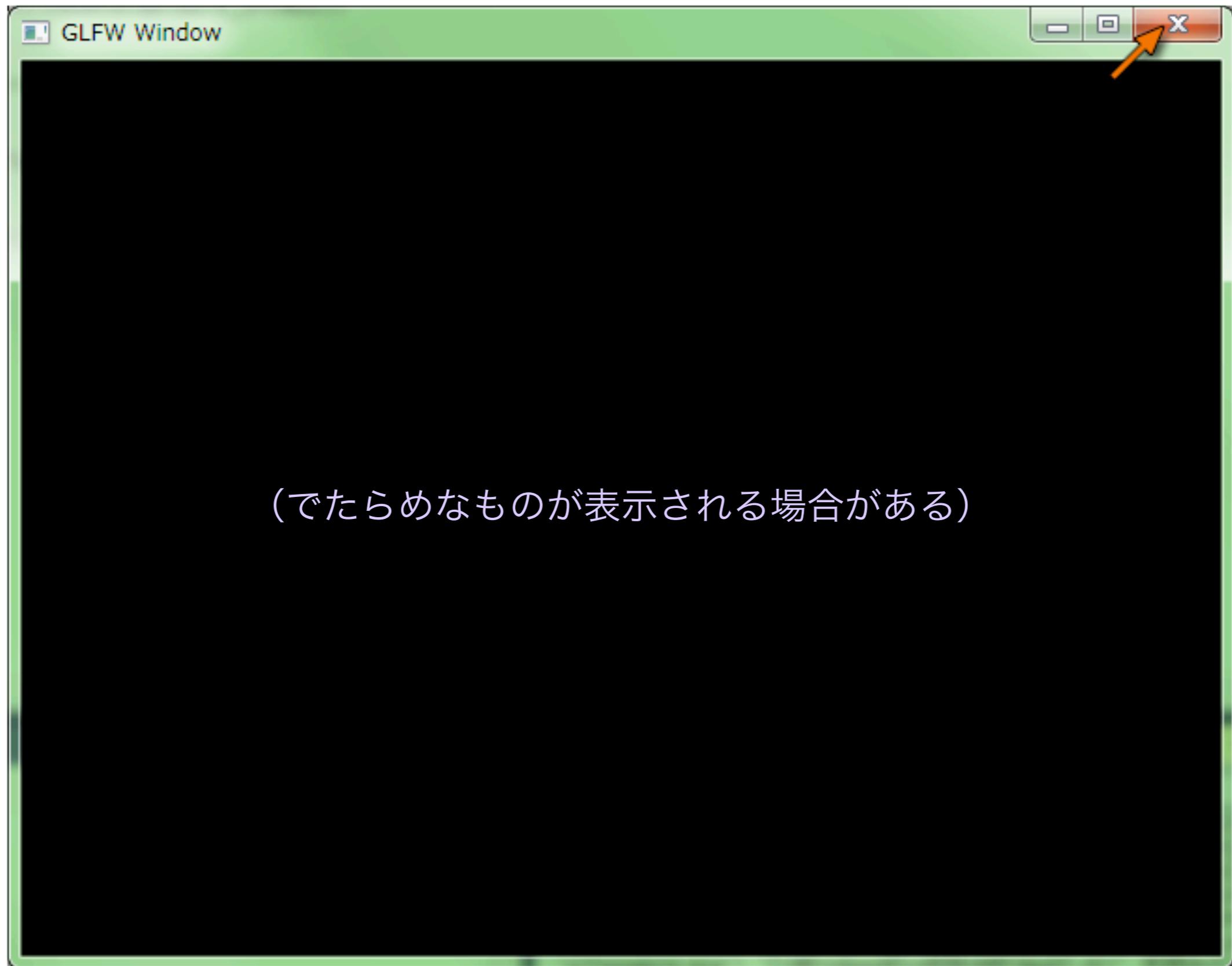
7 行

1 列

「ビルド」の結果が「1 正常終了、0 失敗」となっていれば成功



ツールバーの「▶」をクリックして実行  
「デバッグ」のメニューからも実行できる



(でたらめなものが表示される場合がある)

このようなウィンドウが現れれば OK (ゴミが表示されることがある)  
クローズボックス「x」をクリックしてウィンドウを閉じる